

伊那市のいい所を紹介しよう

社会科では、今まで地図を取り込む場面などで iPad を使用してきました。「わたしたちのふるさと」を学習したことから、伊那市のいい所を紹介しようと地図作りを進めています。授業では、伊那市のいい所を紹介する地図を作った子どもたちが、「こんなときどうする」に対して、これまで調べてきた内容をもとに、スクールタクトを使って市の様子を考え伝え合います。



①授業の最初に地図記号と地図の見方の復習を行います。「地図記号をかく」「たから★さがし」といったスクールタクトのテンプレートを使います。



②伊那市郷土学習読本「わたしたちのふるさと」をもとにして伊那市の特色や良さを前時までに学習し、スクールタクトにまとめてきました。



③「東京から、いここが伊那市に引っ越してきます。どこを案内しますか」喜んでもらえそうなところを各自が考えます。



④友だちの紹介してくれたものを参考にしながら案内場所を考えます。自分の考えを明確にするために、場所とその理由を記録しておきます。



⑤「引っ越してきたばかりのいここが、安心して生活できるように、役立つ場所はありませんか」子どもたちは買い物のことや病気になった時のことを考えて話し合っていました。



⑥伊那市には、いろんな素敵な場所があって、私たちの生活に役立っています。今回の学習をもとにして2学期には実際に観に行きましょう。

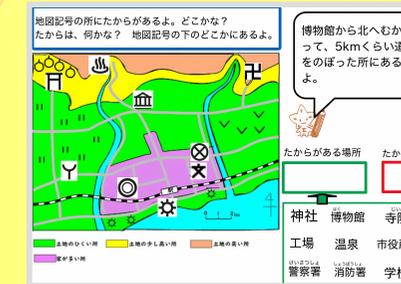
富県小学校 3年 島田みどり 先生の実践をもとに推進センターで編集させていただきました

伊那市学力向上検討委員会の先生方と

「ICT活用教育」について考える



伊那市のICT活用教育は、「授業での有効活用に関する研究」に移り変わっています。「伊那市学力向上検討委員会」の先生方にもご協力をいただき、授業研究を行っています。2回目は、富県小学校の島田みどり先生に社会の授業を提供していただき、学び合いました。



授業の開始時には、スクールタクトにある「地図記号をかく」「たから★さがし」のテンプレートを使って楽しく授業が始まりました。

・授業のはじめの復習場面では、ドリル的な内容が大変効果的であったと思います。児童が集中して、よく取り組んでいました。

・スクールタクトのテンプレートを、ドリルや授業で効果的に使うのは、とても良いと感じました。伊那市のたくさんの先生方と共有できると良いと思います。

・地図に対しては、タブレットを使って、調べたり考えたりすることを通して、さらに興味を持っていくと思います。とても良い導入でした。

前時までに子どもたちは「伊那市の特色や良さ」をまとめてきています。

・スクールタクトを使って、まとめられた「友だちの考え」を共有できたことはよかった。
・近くにあるけど意外と知らない伊那市について、タブレット上での地図や写真を見比べ作成していくことを通して、より身近に感じ、より伊那市のことを知るきっかけになってよかったです。



授業全体を通しての先生方の感想です。

・島田先生の授業展開の力がすばらしいです。指名計画的確さと、普段からスクールタクトを活用していることで授業の質の高まりが感じられます。
・欠席者がいるときには、日常的にオンラインで授業に参加できるようになって学力保障につながってよかったです。
・ICTを活用していこうとする姿勢がとても良いので「より有効に使うための方法」を、私たちが勉強していきたいと思いました。